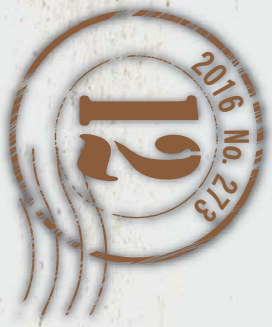




自然が奏でる子守唄の里 五木村

広報 じいんぎ





フォトレポート

第28回五木の子守唄祭

第28回五木の子守唄祭が11月12日、13日、五木源パークで開催されました。両日も天候に恵まれ2日間で約8千人が来場し大いに賑わいました。初日は、保育園児によるお遊戯、小中学生による子守唄や伝統芸能の披露、秀岳館高校の生徒による「雅太鼓」の演奏のほか、夜には500発の花火が打ち上げられ、多くの人を魅了しました。

2日目は、五木の子守唄大会をはじめ、いろは座の演芸や、清水アキラさんのトーク&ライブ、土搗き実演など多彩なプログラムが繰り広げられ、大きな盛り上がりを見せた祭となりました。



子ども夢創造芸術文化 イベント事業「森林教室」

11月1日、五木東小学校体育館において「森林教室」が開催されました。

熊本大学教育学部の田口浩継先生の「木や森が育つ環境」や「木の特性」についてのお話など子どもたちに木に対する興味関心を持ってもらうことを目的に行われました。木工教室では、使い慣れないノコギリなどを使い楽しく制作していました。

また、11月4日、五木中学校において球磨地域振興局森林保全課の田中博史参事を講師に招き、森林と自然環境の関係やその機能、林業の必要性などの講話がありました。中学生もあらためて森林を守っていくことの大切さを学ぶ貴重な機会となりました。



「森林で自立する村づくり」に 関する共同宣言協定者総会

11月4日、五木村役場において五木村の木材を活用した産直住宅(五木源住宅)の推進を図る「共同宣言の協定者」の総会が開催されました。総会では、今までの活動内容を事業主体である五木村農林課、五木村山村活性化協議会技術職 金井氏、五木源住宅を建設された(株)ファミリアホーム 代表取締役横谷氏、五木産材の製材をされている(有)三和物産 代表取締役 光永氏から報告されました。また、協定者の有志で発足した五木源住宅復興支援チームから「益城町復興モデル住宅」の建設、「くまもと型復興住宅」のモデルプランについても報告があり、五木産材の利活用が進められていることが確認されました。

その後、五木村山村活性化協議会主催で、NPO 法人活木活木森ネットワーク理事長 遠藤日雄氏を招き「国内の林業と建築」について講演があり、協定者の活動の再認識と林業・建築を学び、あらためて木材の大切さを学ぶ貴重な機会となりました。



第4回「子守唄の里五木」 グラウンドゴルフ大会

10月25日、五木源パーク芝生広場を会場に、第4回子守唄の里グラウンドゴルフ大会が開催されました。当日は、村内はもとより球磨管内より総勢128名で競技が行われました。競技は4コースで行われ、個人戦の最小打数で競われました。

各コースの成績

Aコース

- 1位 西 政彦さん 人吉市(34打)
- 2位 大田 直和さん 多良木町(39打)
- 3位 瀬戸山 保さん 多良木町(39打)

Bコース

- 1位 前田 榮功さん 多良木町(35打)
- 2位 高田 幸博さん 人吉市(42打)
- 3位 東 勝昭さん 山江村(43打)

Cコース

- 1位 桐木 正男さん 山江村(32打)
- 2位 五家 正廣さん 多良木町(42打)
- 3位 東 フミ子さん 人吉市(43打)

Dコース

- 1位 内川 幸人さん 山江村(41打)
- 2位 倉岡恵己香さん 多良木町(43打)
- 3位 田山 宏さん 五木村(43打)

※(打数は、2コース合計の打数です。)

むらのできごと



～認知症を正しく理解する～ 介護教室が開催されました

10月27日、宮園交流館において小規模多機能ホーム「五木の友」主催の介護教室が開催されました。

「今まであまり介護の経験が無いため不安だ。」という声が村内で聞かれることが多くなり、少しでも介護に対する負担軽減につながればと開催されたもので、施設長の末川とみ子さんが講師を務め「認知症への対応と対処」をテーマに、当施設を利用中の家族や近隣の皆さんが参加しました。

「五木の友」では“住み慣れた自宅での生活、地域での生活をできる限り長く”を基本方針に、高齢者の皆さんが現在の生活環境を変えずに生活していただけるよう、今後も介護教室を開催していく予定です。また、介護についてのご質問やご相談等がありましたら遠慮なくご連絡ください。

小規模多機能ホーム 五木の友
電話番号: 37-2217
IP電話: 2217



五木村フェア in 阿蘇ミルク牧場 (最終日)

10月1日から30日まで行われた五木村フェア in 阿蘇ミルク牧場。

最終日の30日は五木村物産の対面販売と試食の提供が行われ、道の駅はヤマメのから揚げ、米生産組合は新米を販売しました。

また、くじ引きコーナーも設けられ、物産品を購入した人を対象にくじ引きを実施。見事当たりくじが出たら「五木特産品の詰め合わせセット」をプレゼントする企画も用意されました。「くねぼん酢」、「五木とうふ」といった7品の詰め合わせセットは大好評で、当たりくじを引いた人は大変満足した様子でした。会場にはいつきちゃんも駆けつけ、子どもたちと楽しく触れ合いました。



人吉高等学校五木分校 修学旅行助成金交付式

11月17日、人吉高校五木分校にて修学旅行助成金交付式が行われ、代表の生徒に木下副村長から目録が手渡されました。修学旅行は、2年に1度実施され、今回は、14名の生徒が12月13日～16日の3泊4日の日程で関西方面に行く予定となっています。



竹の川本流堰堤再構築及び リニューアル工事竣工式

9月16日、竹の川堰堤において竹の川本流堰堤再構築及びリニューアル工事竣工式が行われました。

式には木下副村長をはじめ村議会議員、工事関係者80名が出席し神事が執り行われました。

■堰堤の概要

堤長 86m
高さ 13m
使用コンクリート 34,100㎡
出水量 毎秒11㎡



秋季火災予防運動 秋季防火パレード

11月9日、五木村消防団、人吉下球磨消防組合北分署合同の防火パレードが行われました。国道・県道沿いを中心に防火広報車による火災予防の普及啓発が実施されました。また、当日は人吉市内において幼年消防防火パレードも実施され、五木村からも中央保育所の園児9名が参加し「火の用心!」と元気な声で呼びかけながら練り歩きました。

日頃から火災予防に取り組み、五木村から1件の火災も起こらないようにしましょう。



～恵み豊かな河川を守るために～ 「河川環境協議会が川辺川 などで美化作業」

11月7日、五木村の河川を利用する関係者(村・国交省・熊本県・九電・JNC※旧チッソ・球磨川漁協・五木村漁業組合)で構成される「五木地域河川環境協議会」による河川の美化作業が、溝の口と五木源パーク下の河原で実施されました。約2時間の作業で不燃ごみが約300キロ、可燃ごみが約100キロ回収されました。皆さんも地域の道路や河川をきれいにすることを心がけ、美しい村づくりにご協力をお願いします。



第28回 全国子守唄サミット & フェスタ 2016 in 天草

11月13日、天草市において「第28回全国子守唄サミット&フェスタ2016 in 天草」が開催されました。午前中は、天草市文化センターを会場に全国6市1村の自治体の子守唄の保存や継承の現状や課題について意見交換が行われたほか、今後の情報交換や連携協力が確認され、サミットの共同声明が決定されました。

午後からは、天草市福連木子守唄公園特設ステージに会場を移し、各地の子守唄の披露が行われ、五木村からは、淀川つるよさんによる五木の子守唄の披露がありました。この、全国子守唄サミット&フェスタは、構成自治体の6市1村が毎年、持ち回りで、昭和62年から28回開催されてきましたが、今回をもって最後となりました。



郡老連健康推進スポーツ大会

11月10日、水上村村民体育館において郡老連健康推進スポーツ大会が開催されました。

五木村からも各老人クラブ代表選手が「泣かせ玉」「車いすレース」「メディスンボール」などに出場し、他の市町村の皆さんと競い合いました。

段ボールに乗せたボールを落とさないよう2人組で運ぶなど、日頃慣れない運動で少々難航していましたが、ボールを足に挟んで運ぶ競争では見事1位となり、会場は歓声と拍手で湧き上がりました。





こころの健康相談

熊本県人吉保健所 精神保健相談

専門の医師が相談を受けます。

専門医の受診が難しい方は、ぜひ、この機会を利用してみませんか？

- 12月 8日（木） 場所：人吉保健所
- 12月 16日（金） 場所：人吉保健所
- ※ 第4金曜日が祝日のため、第3金曜日に実施
- ※ 完全予約制ですので、事前に保健所担当まで連絡してください。

問い合わせ先：人吉保健所保健予防課
（電話 22-5289）

五木村 こころの健康相談

臨床心理士が相談を受けます。

相談内容：物忘れ相談、人間関係の悩みや病気の対応など

相談日：1月11日（水）

◎相談内容の秘密は固く守られます。

◎相談は、無料です。

◎ご希望があれば、ご自宅に伺うこともできます。

問い合わせ先：保健福祉課
（電話 37-2214 IP 電話 2214）



坂田臨床心理士

Health 立つ時間を増やして健康にならしましょう

先月から急に寒さが増してきました。寒くなってくると外に出る回数や時間も減り、家で過ごす時間が長くなる方もいらっしゃるかと思います。そんな時期でも体を健康に保てるように生活しましょう。

座る時間が長いと寿命が短くなる？

最近テレビ等で見た方もいらっしゃると思いますが、最近の研究等で座る時間が長い人ほど総死亡リスクが増えることが分かっています。また、この危険性は日ごろちゃんと運動をしている人でも関係なく、座る時間が長ければ、どれだけ運動をしていても死亡するリスクが高くなってしまうということです。

これは、普段家にいる事が多い人だけでなく、座っての仕事が多い方、運転する時間が長い方等も当てはまります。



なぜ死亡リスクが高くなるのか？

座る時間が長くなるという事は、足を動かす時間が短くなるということになります。そうすると、

- ① エネルギーを消費しづらくなる ⇒ 体重が増える原因になる
- ② 筋肉が動かなくなる ⇒ 体内の糖や中性脂肪が増え、糖尿病等になる危険性が上がる
- ③ 血液の流れが悪くなる ⇒ 血がドロドロになり、狭心症・心筋梗塞・脳梗塞になる危険性が上がる

座りすぎを防ぐためには

大切な事は少しずつでも座っている時間を少なくすることです。家にいることが多い方は、1時間に少しだけでも立ち上がってストレッチ等を行う。仕事等で座る時間が長い方は、こまめに立ち上がる等の休憩をいれたり、休憩を取るのが難しい方は座った状態でも構いませんので、足に力を入れながらかかとを上下させるだけでも筋肉が動き、血流もよくなります。

毎日3回につきチャンネルで放送されているげんぞう体操でも立ち上がって行う体操もありますので、活用していただき、元気に生活できる体を作っていただきたいと思います。



12月のげんぞう会（介護予防教室）の日程表

場所	小 鶴		宮 園		頭 地		三 浦	
期日	12月	1日(木)	12月	6日(火)	12月	8日(木)	12月	13日(火)
	12月	15日(木)	12月	20日(火)	12月	22日(木)	12月	27日(火)
時間	受付	9:30	受付	9:30	受付	9:30	受付	9:30
	開始	10:00	開始	10:00	開始	10:00	開始	10:00

場所	平 瀬		平 沢 津		瀬 目		下 梶 原	
期日	12月	1日(木)	12月	6日(火)	12月	8日(木)	12月	13日(火)
	12月	15日(木)	12月	20日(火)	12月	22日(木)	12月	27日(火)
時間	受付	13:30	受付	13:30	受付	13:30	受付	13:30
	開始	14:00	開始	14:00	開始	14:00	開始	14:00

げんぞう会では、身体ほぐしの運動やレクリエーション、保健師による健康相談も随時対応しています。お気軽にご参加ください。げんぞう会の会場までの送迎を希望される場合には、事前に連絡をお願いします。

12月の脳いきいき教室日程表

期日	12月7日（水）、14日（水）、21日（水）	
場所	保健センター	宮園交流館
時間	受付 9:30	受付 13:00
	開始 10:00	開始 13:30



認知症予防のための教室です。パズルなどを使って楽しく認知症の予防ができます。参加希望の方は保健福祉課へ連絡をお願いします。

■げんぞう会や脳いきいき教室の問い合わせ先

五木村役場保健福祉課 電話：37-2214 IP：2214

健診のお知らせ

期 日	検 診	受付時間	場 所	対 象 者
12月 2日(金) 1月 6日(金)	乳幼児健診	13:30 14:00	保健センター	3・6・10カ月、1歳2カ月、 1歳6カ月、3・4・5歳児



牛乳パックは「資源ごみ」へ。ひもで結んで出せます。



平成29年1月の休日当番医のお知らせ

当番医が変更になる場合があります。必ず電話をして受診してください。

日付	曜日	医療機関	電話番号	小児科医療機関	電話番号
1 日	日	古城クリニック	44-0321	増田クリニック小児科	22-3570
		田中医院	38-0061		
		浜田醫院	22-3415		
		外山胃腸病院	22-3221		
2 日	月	そのだ医院	43-2063	堤病院附属九日町診療所小児科	22-2251
		深水内科医院	38-3221		
		たかみや医院	24-5611		
		堤病院附属九日町診療所	22-2251		
3 日	火	宮原医院	42-2082	公立多良木病院小児科	42-2560
		酒瀬川内科	38-0050		
		小林脳神経外科	24-8331		
		外山内科	22-2003		
8 日	日	渡辺医院	42-2541	たかはし小児科内科医院	24-2222
		小川整形外科医院	38-3455		
		伊津野医院	22-3066		
		三浦整形外科医院	22-3401		
9 日	月	横山医院	42-2132	人吉医療センター小児科	22-2191
		ほづみ皮膚科医院	26-5300		
		球磨病院	22-3121		
		田中医院	24-6127		
15 日	日	仁田畑クリニック	42-1123	増田クリニック小児科	22-3570
		脳神経外科小林クリニック	38-5670		
		人吉皮膚科医院	22-6211		
		人吉リハビリテーション病院	24-6111		
22 日	日	増田耳鼻咽喉科クリニック	45-8001	やまむら医院	45-0005
		緒方医院	35-0131		
		愛甲産婦人科	22-4020		
		人吉中央温泉病院	24-2854		
29 日	日	東病院	45-5711	たかはし小児科内科医院	24-2222
		たかの眼科	47-2550		
		あいだ診療所	25-1651		
		権頭医院	22-4700		



消費者行政に関する村長の意思表示

五木村では、村民の皆様の安心・安全な消費生活を確保するために、人吉市消費者センターとの広域連携を図り相談体制を充実・強化してまいります。また、悪質商法を排除するとともに、被害に遭わないように高齢者をはじめ全世帯に啓発活動を行うなど今後も消費者行政を継続的に取り組んでまいります。

五木村長 和田 拓也



平成29年1月の診療所担当医師予定表

電話 37-2008 I P 電話 2114

※ 都合により担当医師が変更となる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
				(総合診療科)南 (歯科)石神	(血液内科)樺田 (歯科)藤崎	
8	9	10	11	12	13	14
	成人の日	(外科)外科Dr (歯科)藤崎		(総合診療科)南 (歯科)石神	(代謝内分泌内科)野田 (歯科)藤崎	
15	16	17	18	19	20	21
	(総合診療科)南 (歯科)野村	(外科)外科Dr (歯科)藤崎		(総合診療科)南 (歯科)石神	(血液内科)樺田 (歯科)藤崎	
22	23	24	25	26	27	28
	(総合診療科)南 (歯科)野村	(外科)外科Dr (歯科)藤崎		(総合診療科)南 (歯科)石神	(代謝内分泌内科)野田 (歯科)藤崎	
29	30	31				
	(総合診療科)南 (歯科)野村					

人吉医療センター 予約センター 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
【予約時】(電話番号) 22-1900 【救急時】(電話番号) 22-2191



国民健康保険医療費の状況についておしらせ

■平成28年9月診療分

	件数	保険者(五木村)負担額	前月比
入院	13	4,902,972 円	+ 15.89%
外来	308	3,587,259 円	+ 9.82%
調剤	144	1,247,243 円	- 41.89%
食事・生活療養費	13	222,892 円	- 1.02%
その他療養費	7	13,200 円	- 47.82%
合計	485	9,973,566 円	+ 0.81%
1人当たり保険者負担額(月額)		34,751 円	前月比
9月末国保被保険者数		287 人	2.56%



2か月連続医療費は増加しています。だんだんと寒くなり、医療費が高くなる季節になりました。日ごろから体調管理に気を付けましょう!!



牛乳パックは「資源ごみ」へ。ひもで結んで出せます。

Ituki Village News

八代年金事務所・年金出張相談

(12月の日程)

年金に関する相談を行います。
相談会場の待ち時間が長時間に及ぶことが予想されます。
必ず予約をしてください。



場 所	日 時	相談時間
人 吉 市 東 西 コミュニティセンター	5 日 (月) ・ 1 2 日 (月) 1 9 日 (月) ・ 2 6 日 (月)	■月・水曜日 午前9時～午後5時
錦町社会福祉協議会 (温 泉 セ ン タ ー)	7 日 (水) ・ 2 1 日 (水)	
多良木町役場 (町民相談室)	1 4 日 (水) ・ 2 8 日 (水)	
■問い合わせ・予約先		
八代年金事務所	お客様相談室	電話 0 9 6 5 - 3 5 - 6 1 2 3
住民税務課		電話 3 7 - 2 2 1 3 I P 電話 2 2 1 4

Ituki Village News

無料人権相談所開設

～こんなことでお困りの方は、お気軽にどうぞ～

いじめ、体罰、家庭内、隣近所、借地・借家、名誉・信用、金銭トラブル、差別（障がい者、部落差別、外国人）、相続・遺言で困ったり悩んだりしているとき

と き：12月5日(月) 午前9時～正午まで

ところ：五木村役場2階 監査室

担当者：人権擁護委員 辻 篤子委員・吉松ひとみ委員

熊本地方務局人吉支局でも相談を受け付けています。(土・日・祝祭日は除く)
電話22-3393

主 催 人吉人権擁護委員協議会・熊本地方務局人吉支局

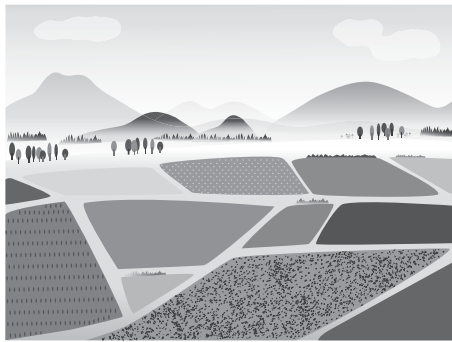


Ituki Village News

農地の無断転用は法律違反です!

農地に建物を建てたり、資材置場や駐車場にするなど、農地を農地以外の用途で利用する場合には、県知事の許可が必要です。許可を受けずに無断で転用を行った場合は農地法違反となり、違反転用を行った者はもちろん、その土地所有者に対しても厳しい罰則があります。転用の手続きについては、農業委員会事務局へお問い合わせください。

(参考)
熊本県各市町村農業委員会
<http://www.nca.or.jp/card/view/cities/pref/43>



■問い合わせ先 五木村農業委員会事務局 電話：37-2247 I P電話：2247

Ituki Village News

油流出事故を防ごう!

河川における水質汚濁事故の中で最も多いのが「油流出事故」です。

球磨川水系の水は、水道水や農業用水などに利用されており、油流出などの水質汚濁事故が発生すると生活環境や生態系に悪影響を及ぼします。油流出の規模によっては給水が止められ断水になったり、農作物や魚類などに被害が及ぶことがあります。

過去の事例では、投棄してあったドラム缶や事業所のバルブから油類が漏れ出した事故や、道路側溝などに油を不法投棄し、それが河川まで流れ込む事故が発生しています。

油流出事故を未然防止するためには

◆灯油を使用する場合はその場を離れないでください

・ホームタンクなどから灯油を小分けする場合には、絶対にその場を離れないでください。

◆定期点検に努めてください

- ・ホームタンクなどの設備や配管に腐食や亀裂、破損がないか、タンク内の油の減りが早くないか、定期点検に努めてください。
- ・台風などの暴風時にタンクが倒壊したり、配管が外れたりすることがありますので、点検に努めてください。
- ・事業用又は農業用の重油を使用する場合も同様です。定期点検に努めてください。
また、経年劣化したものをそのまま放置するのではなく、補修等行ってください。

◆余った油を処分する場合は不法投棄しないでください

・身近な道路側溝などに、使用しなくなった灯油や天ぷら油などを不法投棄しないでください。決められたルールに従って処分してください。

◆流れ出てしまった油をそのままにしないでください

- ・ご自宅や事業所などの地面や側溝などに油が流出してしまったらそのままにしないでください。必ず油の回収を行ってください。
- ・雨が降って地面にしみこんだ油が、時間とともに水路などに流れ出ることがあります。
また、流出した油を水で洗い流すことにより、水路などに流れ出ることがありますので、絶対に行わないでください。

油流出事故は原因者が費用負担

◆原因者が負担

・油流出事故が発生すると、オイルフェンスの設置やオイルマット投入により油の拡散防止及び油の回収作業を行います。油の回収に要する費用は「事故の原因者が負担する」ことになります。

油流出事故を発見もしくは起こした場合には

◆連絡してください

・水質事故を発見などしたら最寄りの消防署、警察署、市町村役場、国や県の機関へ連絡してください。

油流出事故を起こすことがないように
球磨川水系の水質汚濁防止及び水質保全にご協力ください。

■問い合わせ先 保健福祉課 電話：37-2214 I P電話：2214



牛乳パックは「資源ごみ」へ。ひもで結んで出せます。

毎月19日は食育の日です、早寝早起き朝ごはんを心がけましょう。

お知らせ

生活保護相談会を開催します。

経済的な事情によりお困りの方のために、生活保護に関する無料相談会を開催いたします。

面接相談と電話相談がありますので、好きな方をご利用ください。
日時：平成28年12月10日（土）午前10時から午後4時

面接相談：熊本県司法書士会館2階
電話相談：096-364-0800
相談料：無料（予約不要）

平成28年度の確定申告書等には
個人番号の記載が必要です

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に伴い、平成28年度の確定申告書等にはマイナンバー（個人番号）の記載が必要となりました。

なお、マイナンバー（個人番号）を記載した確定申告書等を税務署へ提出する際には、申告されるご本人の本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

※本人確認を行うときに使用する書類の例

例1：マイナンバーカード（個人



牛乳パックは「資源ごみ」へ。ひもで結んで出せます。

番号カードの表面及び裏面の写し【番号確認及び身元確認書類】

例2：通知カードの写し【番号確認書類】
十運転免許証又は公的医療保険の被保険者証の写し【身元確認書類】など

詳しくは熊本国税局のホームページ（www.nta.go.jp/kumamoto）又は熊本（国税局 検索）をご覧ください。また、最寄りの税務署にお尋ねください。

問合せ先：人吉税務署

（電話）0966-23-2311

※自動音声案内

平成28年度調理師業務従事者届の
提出について

就業している調理師は、法に基づき2年ごとに就業地等に関する届出が必要です。

対象：平成28年12月31日現在、調理師免許を有し県内で調理業務に従事している方

届出用紙の設置場所：県庁健康づくり推進課、熊本県の保健所、熊本市の保健所及び各区役所、山鹿市役所

提出期限：平成29年1月16日（月）

提出先：就業地を所管する保健所（山鹿保健所を除く）、就業地が熊

本市の方は熊本県保健所、就業地が山鹿市の方は山鹿市役所

障がいのある方を対象とした
職業訓練生の募集

【パソコンスキルアップ科】仕事をされている方を対象とした訓練

受講対象障がい：身体障がいのうち上肢障がい・下肢障がい・内部障がい、精神障がい、難病

定員：5名

内容：パソコンの基礎から応用、実践（ワード、エクセル）をeラーニング（インターネット）を利用して自宅での訓練を通して学びます。訓練は、火曜、木曜に行います。

募集期限：平成29年1月31日（火）

まで

訓練期間：平成29年3月7日（火）

から平成29年5月30日（火）まで（3か月間）

経費：テキスト代 5,400円程度
訓練場所：インターネットを利用し自宅で訓練を行います。月に1度熊本県立高等技術専門学校でスクーリング（出席しての訓練）を予定しています。

問合せ先：熊本県立高等技術専門学校（電話）096-378-0201

【受講生募集案内をホームページに掲載しています】

載しています。「熊本県立高等学校技術専門学校」で検索してください。」

放送大学 4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成29年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。

放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間について第1回は2月28日まで、第2回は3月20日まで。資料を無料で差し上げています。

お気軽に放送大学熊本学習センター（電話）096-341-0860までご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

第2回「お母さんのための再就職
実践コース」参加者募集！

内容：再就職を希望する子育て女性のための就職支援講座の参加者

お知らせ

生活保護相談会を開催します。

経済的な事情によりお困りの方のために、生活保護に関する無料相談会を開催いたします。

面接相談と電話相談がありますので、好きな方をご利用ください。
日時：平成28年12月10日（土）午前10時から午後4時

面接相談：熊本県司法書士会館2階
電話相談：096-364-0800
相談料：無料（予約不要）

平成28年度の確定申告書等には
個人番号の記載が必要です

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に伴い、平成28年度の確定申告書等にはマイナンバー（個人番号）の記載が必要となりました。

なお、マイナンバー（個人番号）を記載した確定申告書等を税務署へ提出する際には、申告されるご本人の本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

※本人確認を行うときに使用する書類の例

例1：マイナンバーカード（個人

を募集します。

実施日は平成29年1月11日（水）から1月20日（金）のうちの8日間で、参加費は無料です（ただし、教材費等は自己負担）。

講習内容：①パソコン講習（25時間）②応募書類作成方法習得・面接対策等のための再就職準備セミナー（15時間）③個別相談により、職歴や興味・感心などを整理し、再就職のための具体的なプランを作成するキャリアコンサルティングを実施。（1月23日から2月7日の2日間、1回1時間×2回）

会場：くまもと県民交流会館パレア9階会議室4（熊本市中央区手取本町8-9）

申込方法：「参加申込書」を取り寄せのうえ、12月26日（月）までにお申込みください。

主な参加条件：18歳以下のお子さんを子育て中で、コース終了後早期に就職を希望する女性

定員：20名（申込多数の場合は選考で決定）

問い合わせ：申込み先：株式会社 Fineプロデュース

〒862-0942 熊本市中央区帯山2丁目13番34-2号

〈問合せ〉電話：090-9589-0455（担当：松村）

〈申込み〉FAX：096-288-9474

メール：hirose@fine-produce.co.jp

毎月19日は食育の日です、早寝早起き朝ごはんを心がけましょう。

自衛官の募集期間について

1 自衛官候補生4・5次募集
（男子）

（1）募集期間
ア 4次募集

28年11月29日（火）～29年1月30日（月）

イ 5次募集

29年1月31日（火）～29年2月20日（月）

（2）試験日・場所

ア 4次募集

29年2月5日（日）健康駐屯地

イ 5次募集

29年2月26日（日）健康駐屯地

（3）受験資格者

18歳以上27歳未満の男性

2 陸上自衛隊高等工科学校生徒
（一般）

（1）募集期間

28年11月1日（火）～29年1月6日（金）

（2）試験日・場所

29年1月21日（土）熊本県内（受付後にお知らせします）

（3）応募資格者

15歳以上17歳未満で中卒（見込み含む）の男子

※各種自衛官募集のお問い合わせ先

自衛隊熊本地方協力本部人吉地域

事務所：〒868-0008

人吉市中青井町320-13

電話（FAX）：0966-22-4704

◆ 12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 球磨郡合同企画「クリスマスパーティ」（錦町）
4	5 特設人権相談（五木村役場）	6	7	8	9	10 保育所お遊戯会（中央保育所）
11	12	13	14	15	16	17 五木中学校持久走大会・森林資源活用ワークショップ（五木中学校）
18	19	20	21	22 村内小中学校終業式	23 天皇誕生日 東分館クリスマス会（保健福祉センター）	24
25	26 区長会	27	28 消防年末夜間警戒御用納め	29 消防年末夜間警戒役場閉庁	30 役場閉庁	31 大晦日役場閉庁



Topics

おしごとがんばってください！！

11月21日、勤労感謝の日を前にして、中央保育所のさくら組・うめ組の園児のみなさんが村内事業所を訪問しました。役場では『おしごとがんばってください！』と元気な声の挨拶で、手作りのプレゼントを木下副村長に手渡していました。



宮園の大イチョウが ライトアップされました！

県指定天然記念物の宮園の大イチョウが、10月24日から大イチョウ祭りの期間である11月19日までライトアップされました。高さ35mほどある黄金色に染まった大イチョウに多くの人が目を引かれ、村内外から多くの人が見学に訪れていました。



人の動き(10月末現在)

	転入	転出	出生	死亡
男	0	5	0	1
女	1	3	0	1
計	1	8	0	2

人口／1,166人
世帯数／511世帯



戸籍の窓口

※10月15日～11月14日届出分
(敬称略)

【おくやみ】

10月15日 谷口キミ子
(92歳) 高野

